

知っていますか？ かごしま地域学校協働活動！

社会教育課

「地域学校協働」とは

地域住民、学生、保護者、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指し、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

どんな活動があるの？

《学校に対する多様な協力活動》

教育課程に位置付けて行われている読み聞かせや授業の補助、企業・NPO法人等による出前授業等、あるいは、教育課程外で行われる部活動の支援、学校行事の安全確保、登下校の見守り、花壇や通学路等の学校内や周辺環境の整備等は、これまで学校応援団活動として取り組んできた地域学校協働活動の一つです。



【読み聞かせ】

《地域の行事、ボランティア活動への参加・参画》

地域イベントにおけるボランティア体験学習、伝統行事・お祭りでの伝統文化・芸能の発表・楽器の演奏等も地域学校協働活動です。



【伝統芸能発表】

《学びによるまちづくり・地域課題解決型学習》

地域を理解し、その魅力を伝えたり、地域活性化のために方策を考えたりして、実際に活動する学習活動、地域防災について学習し、地域の防災訓練へ参画する活動、地域の産業や商店街での職場体験学習等も地域学校協働活動です。



【黒糖づくり体験】

地域学校協働活動で期待できる効果！

《子供たちにとって》

- ・ 信頼できる地域の方々から、ほめてもらったり、認めてもらったりすることで自己肯定感や学習意欲が高まり、学力向上の基盤が形成されます。また、社会性やコミュニケーション能力も育まれます。
- ・ 地域の方々と共に学ぶことで、地域への愛着が芽生え、地域の担い手としての自覚が芽生えます。

《学校や先生方にとって》

- ・ 地域の方々のもつ専門的な知識・技能や地域資源を教育活動に生かすことができます。
- ・ 地域の方々との関わりが深まり、地域と学校の相互理解が進むことで、学校の教育活動に対する理解者と支援者が増えます。

《地域にとって》

- ・ 地域の方々の社会参加・参画の場となり、生きがいや自己実現の機会となります。また、地域に緩やかなネットワークが構築され、地域の活性化や地域コミュニティの再生につながります。
- ・ 地域課題の解決につながる活動を通じて、地域づくりの担い手が育つとともに、地域の教育力が向上します。